広報 さくら
古志コミュニティセンター広報部　TEL 21-0925
No.403　令和7年6月26日発行　強く　やさしく　美しく

ご挨拶

古志クラブ会長　山根　敦

古志クラブは、今年、発足して四十年目を迎えました。この間、諸先輩会員相互の協力のもと、ふるさと「古志」の住みよい町づくりを目指して活動をしてきました。

今年度は、6月8日（日）に、57名の会員出席のもと総会を開催し、事業計画等を承認決定いただきました。

私は、二年前初めて幹事になりました。それまでは会員になってはいましたが、ほとんど活動に参加したことがなく、どんな活動をする団体なのかよく分かっていませんでした。町内にある史跡の由来板や「川をきれいに」という表示板なども古志クラブによって整備されたものであることが分かりました。また、桜の施肥作業をしたり、古志幼稚園や古志児童クラブへの助成をしたりしていることも知りました。研修会にも参加しましたが、見聞を深めるとともに、会員相互の交流と親睦を深めるという点でも有意義でした。今年度は、会長として、尽力してまいりたいと思います。

これからの古志クラブの活動に対しご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地域が誇る観光スポットについて

出雲市では、市外や県外ではあまり知られていない市内の建築物、史跡、景勝地等を新たな観光地として位置づけ、市外や県外からの観光客に対して出雲の良さをＰＲする「地域が誇る観光スポット認定事業」を行っており、これまで55か所が選定されています。

古志地区では、これまでの認定はありませんでしたが、令和６年度末で次の観光スポットが認定を受けましたのでお知らせします。

1．古志ふるさと史跡

内容：商売繁昌の神様が祀られている恵比須社、斐伊川・神戸川合流に伴い正法寺北側に移転した祇園社、古志町に生まれ高瀬川や十間川、差海川の開削に尽力した大梶七兵衛翁で有名な正法寺・大梶位牌堂・大梶七兵衛翁墓所を一体的な観光スポットとして認定。

2．久奈子神社

内容：久奈子神社は、伊邪那岐命とともに多くの国土を生み、神々を生んだ伊邪那美命をお祀りしています。境内に立つと四季折々の出雲平野の様々な景色が見渡せる素晴らしいところです。

恵比須神社

祇園社（夏祭り）

恵比須神社（夏祭り）

久奈子神社入口

正法寺・大梶位牌堂

大梶位牌堂（夏祭り）

大梶翁墓所（夏祭り）

久奈子神社から出雲市内を望む

令和７年度各団体役員

敬称略

コミセン事業委員会

総務部長	林　保範
広報部長	高橋悦子
文化部長	加藤澄子
青少年部長	野々村　学
男女共同参画部長	横木美帆
生活部長	川上礼子

社会福祉協議会

顧　問	太田　均
〃	三谷　進
会　長	山根里司
副会長	高橋悦子
〃	林　伸

採石対策協議会

相談役	黒目益宏
〃	増田健吉
会　長	伊藤貴博
副会長	伊藤正二
〃	勝部祐治

交通安全委員会

会　長	土江孝夫
副会長	西尾良一
交通指導員	常松　聡
〃	山根康秀
交安協代議員	伊藤　実
〃	加藤　暢
理　事	伊藤達臣
〃	林　鉄雄
〃	奥井博之
〃	加藤恵子
〃	増田健吉
高齢者部長	高橋芳樹

自治協会

相談役	大野敏夫
〃	増田健吉
会　長	太田　均
副会長	加藤澄子
〃	山根　敦
〃	勝部祐治
理　事　体協	勝部和義
〃　一般	石田裕子
〃　青少協	板垣孝治
〃　人同協	山岡雄一郎
〃　一般	岡田久仁子
〃　土木	黒目益宏
〃　交通安全	土江孝夫
〃　一般	林　保範
〃　社福	山根里司
〃　文観	山根　勉
〃　消防古志分団長	山根孝一郎
〃　ＪＡ地区運営委員	吉井忠夫

人権同和教育推進協議会

顧　問	太田　均
〃	奥井博之
〃	伊藤捷芳
会　長	山岡雄一郎
副会長	高橋悦子
〃	板垣孝治

体育協会

会　長	勝部和義
副会長	勝部敦史
事務局長	野々村　学
副事務局長	石橋幸枝

青少年育成協議会

会　長	板垣孝治
副会長	仁科好晴

コミセン運営委員会

会　長	太田　均
副会長	三谷　進
〃	山根　勉

土木委員会

顧　問	太田　均
〃	増田健吉
委員長	黒目益宏
副委員長	高橋司伸

文化観光協会

顧　問	太田　均
〃	増田健吉
会　長	山根　勉
副会長	廣瀬英典
〃	今岡章一郎

民生児童委員協議会

会長	今岡章一郎
副会長	林　伸

見守りネットワーク

会　長	板垣孝治
副会長	黒目益宏
〃	伊藤　実

消防古志分団

分団長	山根孝一郎
副分団長	三谷優友

自治運用団体監査委員会

委員長	高塚　寛
副委員長	横木英明

資金管理委員会

委員長	藤原英博
副委員長	福間英介

御寄贈御礼

（R7・5・13～R7・6・16）

お志は、地区の事業に有効に活用させていただきます。
ありがとうございました。

【香典返し】
菊田　健様（下新宮）
山根隆夫様（思案橋）

着任のご挨拶

今年度、出雲西交番の所長として着任いたしました佐野秀樹と申します。

出雲市の出身であり、愛着のある地元で勤務できることに喜びを感じるとともに、交番の責任者として身の引き締まる思いであります。

近年、古志地区の交通事故件数や犯罪認知件数は中心市街地等に比べ低い傾向にありますが、先般、山陰道の出雲ＩＣから出雲多伎ＩＣまでの区間が開通した影響もあってか古志地区の交通量に変化が感じられ、事故の増加も懸念されます。

また、全国的な問題となっている電話やＳＮＳ等を悪用した特殊詐欺等の犯罪についても身近な脅威となっております。

我々西交番勤務員は、安全安心な地域づくりに貢献できるよう、これからも全力で頑張りますので、皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

古志文化祭の日程が決まりました
※詳細は後日チラシでお知らせします

○作品展示は10月24日（金）、25日（土）の両日
○物品販売等の催し物は10月25日（土）のみ

ひとひら抄

母に似てきたと言われて「そう？」と軽く受け、あらためて洗面所の鏡をのぞき込む。しかたがない、親子だからとその度に思ってきた。形見のブラウスを着て姿見の前に立つと、「やはり」と納得する。話し好きだった母を想いながら、畑の草取りに手を動かす。空から吹き渡る風に、腰を伸ばし、しばしの休憩とペットボトルのお茶を飲む。遠くに見えるは、下校する子どもたち。おっと、もうそんな時刻か。傍には、薄紫色のヒメジョオンの花が揺れている。（悦）

７月行事予定

２日(水)	りんごちゃん教室
９日(水)	健康はつらつ教室
１０日(木)	文書配布日
１６日(水)	元気サロン
１７日(木)	健康マージャン
２２日(火)	すまいる食堂
２２日(火)～２５日(金)	サマースクール
２４日(木)	文書配布日